

平成 21 年 8 月 24 日

## 施設園芸 省エネルギー対策コンクール審査結果

### 最優秀賞

- 受賞者 : サンファーム・オオヤマ株式会社  
代表取締役 <sup>おおやま</sup>大山 <sup>ゆたか</sup>寛 (栃木県栃木市)
- 受賞事例名 : ヒートポンプの導入による省エネと栽培環境の改善
- 事例内容 : トマト栽培ハウスにヒートポンプを導入するとともに、保温対策として二層カーテン、外張り二重被覆を設置することにより、重油使用量、エネルギーコストを削減した。また、循環扇による温度ムラの改善等、栽培環境の改善を行った。

### 優秀賞

- 受賞者 : <sup>ますぶち</sup>増淵 <sup>まさお</sup>正男 (栃木県宇都宮市)
- 受賞事例名 : 屋根散水（屋外ウォーターカーテン）による施設トマトの重油削減対策
- 事例内容 : トマト栽培ハウスの屋外にウォーターカーテンを導入し、散水の水被膜による保温対策を実施することで、重油使用量、エネルギーコストを削減した。

### 優秀賞

- 受賞者 : 土佐省エネ組合 (高知県土佐市)
- 受賞事例名 : ヒートポンプのハイブリッド運転による燃料油の削減
- 事例内容 : ユリ栽培ハウスにヒートポンプを導入するとともに、二層カーテン、高保温カーテン資材、循環扇の使用により、重油使用量、エネルギーコストを削減した。

※敬称略